

(社)日本コンクリート工学協会四国支部総会

日時：平成18年6月22日(木) 15:00～19:00

場所：HOTEL ニューフロンティア

出席者：37(予定)、委任状出席128名(6/14集計)

計165名>過半数125名(249名/2)

総会(15:00～16:00)

1. 開会
2. 議長の選出
3. 議事録記録者および議事録署名人の選出
4. 議事
 - 1) 平成17年度支部活動報告
 - 2) 平成17年度決算報告
 - 3) 会計監査報告
 - 4) 平成18年度支部活動方針
 - 5) 平成18年度支部収支予算案
 - 6) 平成18年度役員(案)
 - 7) その他
5. 閉会

特別講演会(16:00～17:00)

講演題目：「環境配慮型生コン工場をめざして-CO₂排出量削減への取り組み-」

講演者：荻田 耕助(株式会社 観協生コン 代表取締役社長)

懇親会(17:15～19:00)

平成 17 年度 JCI 四国支部活動報告

(1) 幹事会等

以下の会議を行った

第 1 回拡大幹事会

月 日：平成 17 年 9 月 12 日

場 所：香川大学工学部安全システム建設工学科会議室

(2) 研究委員会活動

新規研究委員会については、年度内活動期間が短いため、次年度に実施することにした。

(3) 特別講演会

月 日：平成 17 年 8 月 2 日

場 所：ロイヤルパークホテル高松

講演題目：「日本コンクリート工学協会 40 年の歩みー四国支部設立にあたって」

講演者：河野 清（徳島大学名誉教授）

参加者：42 名

(4) 講演会（参考資料 1，2）

①月 日：平成 18 年 1 月 27 日

場 所：ウェルシティ高松

共 催：香川県生コンクリート工業組合・JCI 四国支部

テーマ：生セミナー in 香川ー新 JIS マーク表示制度とコンクリートの環境側面ー

講演者：荻田 耕助（株観協生コン）・久保 敏明（四国経済産業局）・堺 孝司（香川大
学）・古田 満広（香川県生コンクリート工業組合）

参加者：98 名

②月 日：平成 18 年 3 月 29 日

場 所：徳島大学工学部工業会館

主 催：JCI 四国支部

共 催：JCI 中国支部

テーマ：コンクリート工学セミナー in 徳島ーコンクリート工学における最新の技術の
現状と問題点ー

講演者：綾野克紀（岡山大学）・上田隆雄（徳島大学）・河合研至（広島大学）・水口裕
之（徳島大学）

参加者：77 名

(5) 講習会（参考資料 3, 4）

①月 日：平成 17 年 10 月 5 日

場 所：徳島大学工学部工業会館メモリアルホール

主 催：JCI 四国支部

共 催：JCI 中国支部

テーマ：「コンクリート護岸の維持管理技術」に関する講習会

講 師：天羽和夫（阿南高専）・上田隆雄（徳島大学）・小寺 郁子（ﾌｼﾞﾀ建設ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）・
金澤 隆（ﾌｼﾞﾀ建設ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ）・岸上 務（徳島県）・橋本紳一郎（徳島大学大
学院）・橋本親典（徳島大学）・吉川敏明（環境防災）

参加者：47 名

②月 日：平成 17 年 12 月 9 日

場 所：ウェルシティ高松

主 催：（社）土木学会四国支部

共 催：JCI 四国支部

テーマ：土木学会「コンクリートライブラリー・吹付けコンクリート指針（案）」に關
する講習会

講 師：氏家 勲（愛媛大学）・北後征雄（JR 西日本コンサルタンツ株）・
橋本親典（徳島大学）

参加者：64 名

(6) 現場見学会（参考資料 5）

月 日：平成 17 年 11 月 11 日

見学地：（独）水資源機構 香川用水総合事業所・香川用水調整池・
香川用水記念公園（水の資料館）

参加者：10 名

(7) コンクリート教育への助成

四国地域の工業専門学校や工業高校のコンクリート教育に対する助成については、年度
内活動期間が短いため、次年度に実施することにした。

(8) ホームページの開設

JCI 四国支部のホームページを開設した。

(9) 会員増強

JCI 会員の増強を図った。

平成 17 年 8 月 正会員 226 名，団体会員 7 社

平成 18 年 4 月 正会員 234 名，団体会員 15 社

平成 18 年度収支予算案 平成 17 年度収支決算

(平成 17 年 8 月 2 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：円)

項 目	H18. 予算	H17 予算 (a)	H17. 決算 (b)	差 異 *	備 考
[収 入]					
1. 本 部 交 付 金	1,402,320	1,223,480	1,223,480	0	
2. 中国四国支部剰余金		79,251	79,251	0	
3. 講 習 会 収 入	120,000	120,000	109,000	-11,000	
4. 見 学 会 収 入	20,000	0	10,000	10,000	
5. 雑 収 入		0	10	10	利息等
合 計 (A)	1,542,320	1,422,731	1,421,741	-990	
6. 前期繰越収支差額	610,849	0	0	0	
当期収入合計 (B)	2,153,169	1,422,731	1,421,741	-990	
[支 出]					
7. 会 議 費					
1) 総 会 費	250,000	300,000	142,112	157,888	総会費
2) 役 員 会 費	140,000	0	0	0	
3) 幹事会・部会費	120,000	100,000	48,413	51,587	会議費・交通費
小 計	510,000	400,000	190,525	209,475	
8. 事 業 費					
1) 特別講演会費	33,000	0	40,000	-40,000	特別講演謝礼等
2) 見 学 会	100,000	50,000	71,807	-21,807	バス借り上げ・等
3) 講習会・講演会	150,000	50,000	174,402	-124,402	会場費等
4) 広 報 費	50,000	100,000	46,901	53,099	HP開設経費
5) 研究委員会費	200,000	200,000	0	200,000	
6) コンクリート教育助成金	100,000	100,000	0	100,000	
小 計	633,000	500,000	333,110	166,890	
9. 管 理 費					
1) 事 務 費	50,000	50,000	113,022	-63,022	支部印鑑・消耗品・事務雑費
2) 給 料	144,000	96,000	96,000	0	
小 計	194,000	146,000	209,022	-63,022	
10. 通 信 費					
1) 总会関係通信費	30,000	30,000	26,255	3,745	往復はがき代・等
2) 事 務 連 絡 費	70,000	70,000	51,980	18,020	郵便料金・振込み手数料等
小 計	100,000	100,000	78,235	21,765	
11. 予 備 費	716,169	276,731	0	276,731	
当期支出合計 (C)	2,153,169	1,422,731	810,892	611,839	
12. 当期収支差額 (A-C)	-610,849	0	610,849	-	
13. 次期繰越収支差額 (B-C)	0	0	610,849	-	

(注) * 差異欄：収入項目 b-a, 支出項目 a-b

平成 18 年度 JCI 四国支部活動方針（案）

（１）研究委員会活動

委員会名：フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会（仮称）
委員長：上田隆雄（徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部助教授）
委員：総会で承認後にコンクリート工学誌において公募する。
設置目的：四国内のコンクリート構造物へのフライアッシュの利用状況や耐久性に関するデータを調査・整理し、今後の利用のあるべき姿について議論したものを委員会報告書としてまとめる。

（２）特別講演会

講演題目：「環境配慮型生コン工場をめざして－CO₂排出量削減への取り組み－」
講演者：荻田 耕助（株式会社 観協生コン 代表取締役社長）
日時：2006 年 6 月 22 日（木） 16:00～17:00
場所：HOTEL ニューフロンティア

（３）講演会

- ①「平成 18 年度 JCI 中国・四国支部共催 コンクリート工学セミナー」
- ②「生コンセミナー in 高知」
日時：H19 年 1 月 26 日
場所：高知工科大学

（４）講習会（参考資料 6）

- ①「コンクリート構造物の非破壊検査技術の昨日・今日・明日」に関する講習会（案）
主催：（社）日本材料学会四国支部
共催：徳島県立工業技術センター，（社）日本コンクリート工学協会四国支部，
（社）土木学会四国支部（依頼中）
日時：2006 年 9 月 1 日（金） 13:00～17:30
場所：徳島県立工業技術センター
- ②「コンクリート構造物の環境側面」に関する講習会

（５）現場見学会（参考資料 7）

「LPG 国家備蓄基地（波方基地）現場見学」（愛媛県今治市波方町）
高松駅⇒高松西インター（高速道路）⇒今治湯浦インター⇒LPG 国家備蓄基地（波方基地）

（６）コンクリート教育への助成

四国地域の工業高等専門学校や工業高等学校のコンクリート教育に対して助成する。
本年度は高知県立高知工業高等学校

（７）ホームページ

JCI 四国支部のホームページを充実する。

（８）会員増強

JCI 会員の増強を図る。